

令和6年度 小学生すくすくウォッチの結果と分析について

実施日：令和6年4月17日(水)～4月25日(木) 八尾市教育委員会

1. 令和5年度小学生すくすくウォッチの概要について

(1) 目的

●子どもたち一人ひとりが、学びの基盤となる言語能力や読解力、情報活用能力等を向上させ、これからの予測困難な社会を生き抜く力を着実につけることを目的とする。

(2) 対象

小学校第5・6学年、義務教育学校前期課程第5・6年生

(3) 内容

●教科に関する問題

小学校第5学年、義務教育学校前期課程第5年生：国語・算数・理科・教科横断型問題

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6年生：理科・教科横断型問題

●児童アンケート

児童自身の目標に向かって頑張る力、気持ちをコントロールする力、人と関わる力、次の学びや生活にいかす力、好奇心等に関する内容や、学習状況、学級や授業等に関する意識等のアンケート

●教員アンケート

教員自身の授業や指導、学校や学級の様子や取組み等に関するアンケート

(4) 調査結果の取り扱いに関する配慮事項

●テスト及びアンケート結果については、本テストの趣旨・目的を達成するため、適切に取り扱うものとする。

2. 八尾市の調査結果について

(1) 小学生すくすくウォッチを行った学校数と児童数

■ 市立小学校27校、義務教育学校前期課程：第5学年

(国語2,036名 算数2,037名 理科2,041名 教科横断型問題2,038名)

■ 市立小学校27校、義務教育学校前期課程：第6学年(理科2,045名 教科横断型問題2,036名)

(2) 児童への個人票(ウォッチシート)の返却日

返却基準日 令和6年8月26日(月)～令和6年8月30日(金)

(3) 学力に関するテスト結果について

<第5学年(国語・算数・理科)の正答率比較>

<第6学年(理科)の正答率比較>

	平均正答率(%)		対大阪府比	
	八尾市	大阪府	R6	R5
国語	71.5	73.4	0.97	0.99
算数	34	36.7	0.93	0.96
理科(5年生)	59.5	61.9	0.96	0.95
理科(6年生)	61.7	63.7	0.97	0.97

<教科横断型問題(第5・6学年)の正答率比較>

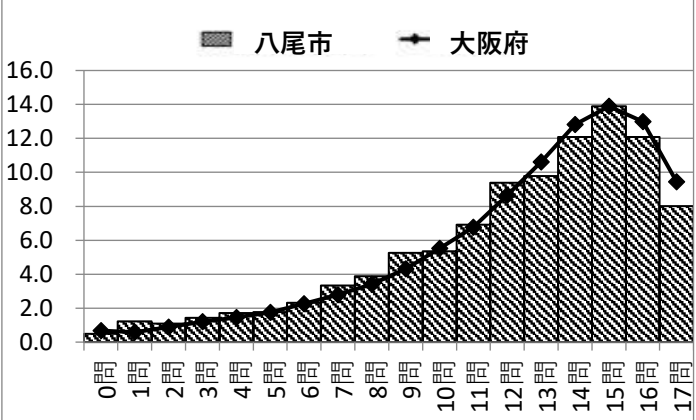
	平均正答率(%)		対大阪府比	
	八尾市	大阪府	R6	R5
5年	54.9	57.9	0.95	0.98
6年	67	68.5	0.98	0.95
5・6年	61	63.2	0.96	0.96

<同一集団(令和5年度5年生と令和6年度6年生)における教科横断型問題の正答率比較>

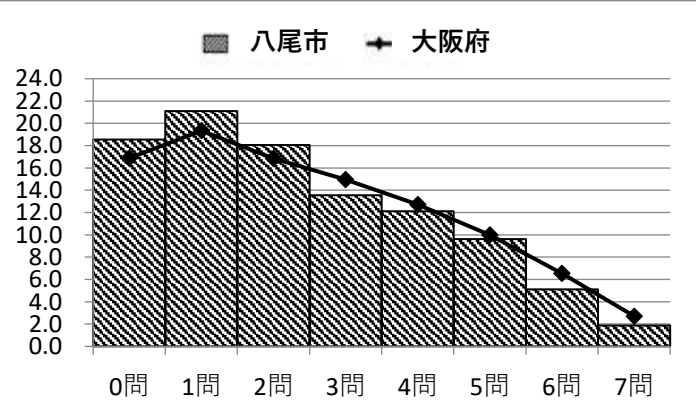
	R5年度5年	R6年度6年
平均正答率(%)	65.6	67
対大阪府比	0.98	0.98

3. 結果分析について(※○は成果、◆は課題を記載しています)

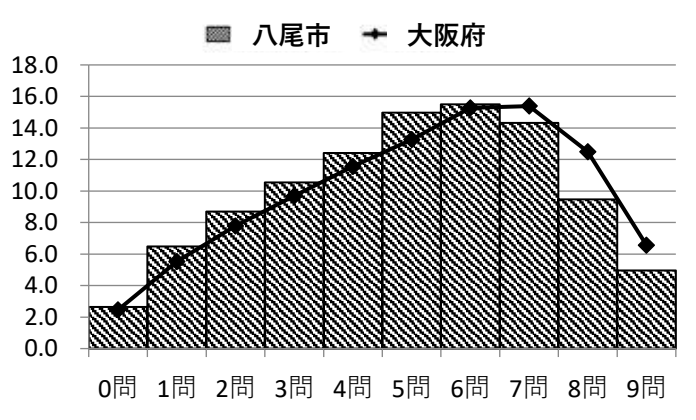
国語(第5学年)



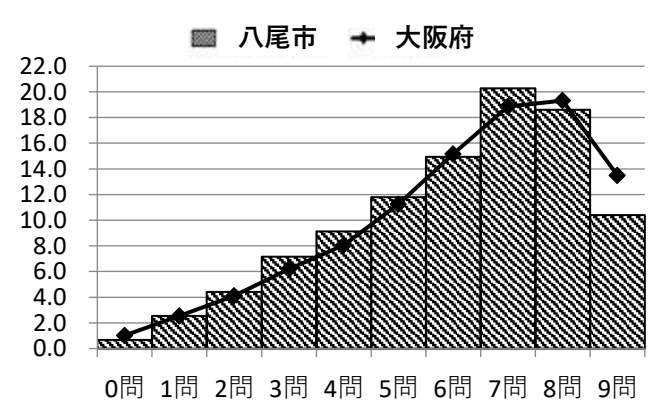
算数(第5学年)



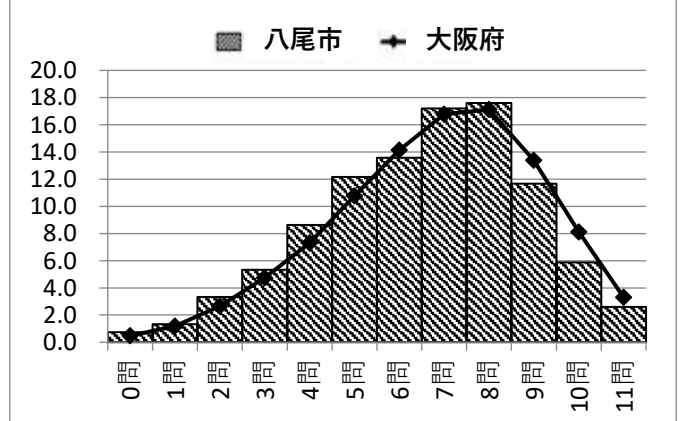
教科横断型問題(第5学年)



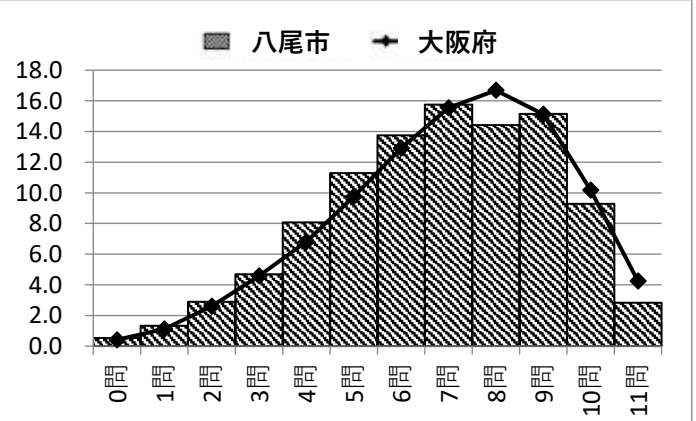
教科横断型問題(第6学年)



理科(第5学年)



理科(第6学年)



【国語】
○文の意味を捉え適切な漢字を使うこと、ローマ字を正しく読むこと、文と文の意味のつながりを考え接続語を使うことができている。
◆故事成語の意味を正しく理解すること、文と文の意味のつながりを考え、適切な接続表現を使って一文で書くことに課題がある。
【算数】
○伴って変わる二つの数量の関係を読み取り、□、△を用いてその関係を式で表すことができています。
◆補助線をもとに、図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を説明することや二つの数量の関係を参考に別の二つの数量の関係を説明することに課題がある。
【5年理科】
○太陽の沈む方角、日光と温度の変化について理解できている。
◆昆虫の育ち方の順序と名称、方位磁針の性質から地球の磁場について考えて、書き表すことに課題がある。
【6年理科】
○太陽の沈む方角、水を熱した時の状態について理解できている。
◆簡易検流計の使い方の理解や振り子の周期について理解し、正しく実験を行うための条件を考えることに課題がある。

【教科横断型問題(わくわく問題)】
【観点】
○興味・関心のある事柄について、意欲的に工夫して相手に伝えることができる程度できている。
◆図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、それをもとに論理的に考えることに課題がある。
【問題をとらえる】
○文章から読み取ることがある程度できている。
◆会話、図や表から読み取ることには課題がある。
【伝える】
○自身で考えたことを伝えることができる程度できている。
◆資料の情報を整理して伝えること、理由や根拠を明確にして伝えることに課題がある。
【問題形式】
○図表問題がある程度できている。
◆選択問題、記述問題に課題がある。